

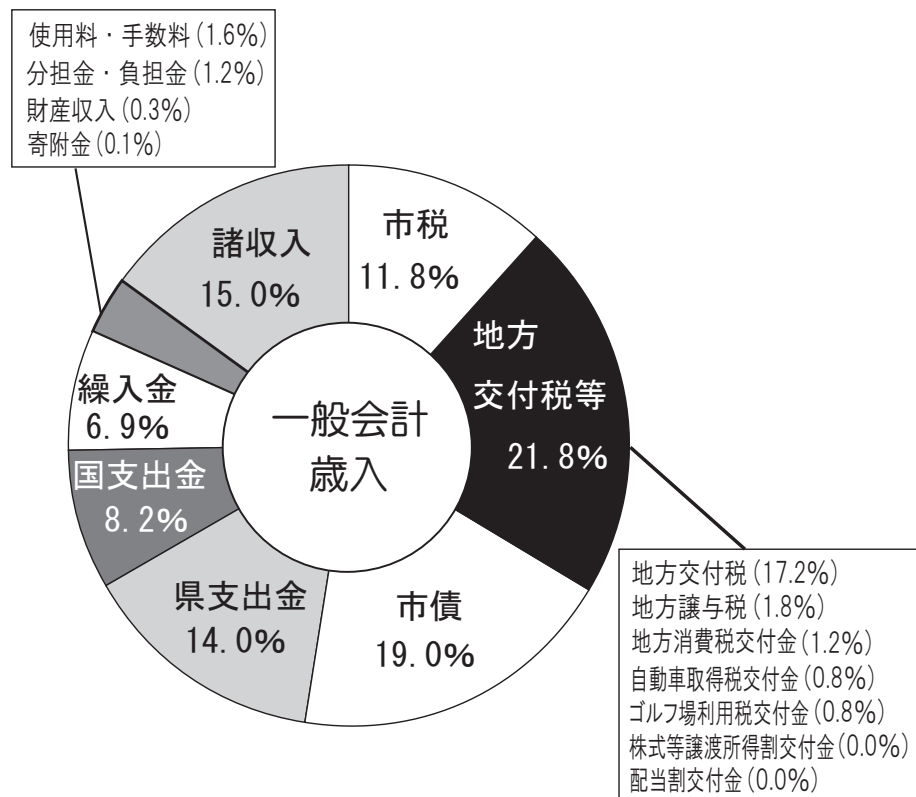
歳出総額は 323億円

平成16年10月25日から平成17年3月31日までの平成16年度の新恵那市の決算が認定されました。一般会計の歳出は180億7,099万円、特別会計と企業会計を合わせた歳出総額は323億7,551万円と、予算に対する執行率は94.2%でした。

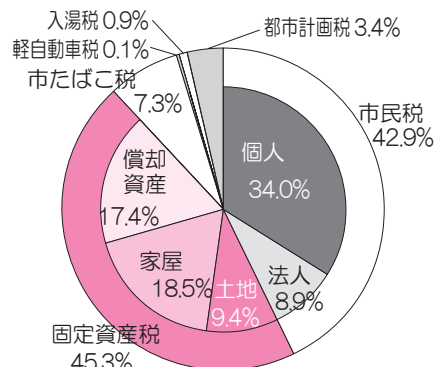
歳入総額は一般会計で195億7,938万円、特別会計・企業会計合わせて343億8,478万円と歳入歳出の差し引き額は20億円978万円の黒字となりました。

なお、平成16年度の旧市町村の予算総額は約570億7,500万円でしたので、約6割弱が新市で執行されたことになります。

歳入決算 195 億 7,938 万円



■市税の構成比

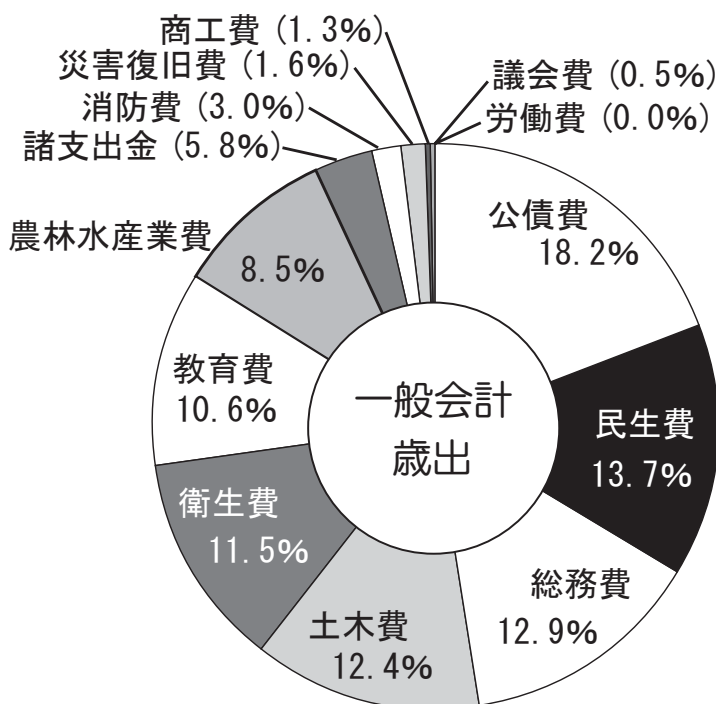


一般会計では、歳入195億7938万円、歳出180億7099万円となり、その結果、歳入歳出差引額は、15億7229万円の黒字で、翌年度へ予算を繰り越したJR恵那駅交通バリアフリー整備事業など6事業にかかる財源3589万円を差し引いた実質収支額は、15億3640万円の黒字でした。

歳入では、市税が23億1557万円、入湯税2176万円は、恵那峡の観光活性化の補助金、マレットコースの整備、特環下水道の起債償還、串原温泉の整備など1億4千万円余の事業の財源として使われました。また都市計画税7931万円は、街路の維持管理や整備、公園、下水道整備、あるいはこれらの整備にかかった借金の返済の財源として使われました。(年間の関係事業費は12億7千万円)

問合わせ 財務課財政係 262111(内線352)

歳出決算 180 億 0,709 万円



合併後最初の決算のため、繰越金がありません。また合併前の各市町村の会計を年度途中で決算したため、黒字となる会計の決算剰余金を歳入の諸収入で計上し、赤字となる会計の補てん金を歳出の諸支出金に計上しています。

■一般会計の科目別歳入歳出決算額

科目	決算額
歳入総額	195 億 7,938 万円
市税	23 億 1,557 万円
地方交付税等	42 億 7,302 万円
地方交付税	33 億 6,924 万円
地方譲与税	3 億 5,502 万円
地方消費税交付金	2 億 3,064 万円
自動車取得税交付金	1 億 6,248 万円
ゴルフ場利用税交付金	9,486 万円
利子割交付金	4,418 万円
株式等譲渡所得割交付金	903 万円
配当割交付金	452 万円
交通安全対策特別交付金	305 万円
市債	37 億 2,410 万円
県支出金	27 億 5,033 万円
国庫支出金	16 億 0,251 万円
繰入金	13 億 5,681 万円
使用料・手数料	3 億 2,002 万円
分担金・負担金	2 億 3,615 万円
財産収入	5,409 万円
寄附金	1,849 万円
諸収入	29 億 2,829 万円

歳出総額	180 億 0,709 万円
公債費	32 億 8,116 万円
民生費	24 億 6,685 万円
総務費	23 億 2,042 万円
土木費	22 億 3,422 万円
衛生費	20 億 6,219 万円
教育費	19 億 1,070 万円
農林水産業費	15 億 3,795 万円
諸支出金	10 億 3,615 万円
消防費	5 億 4,747 万円
災害復旧費	2 億 8,476 万円
商工費	2 億 3,607 万円
議会費	8,133 万円
労働費	782 万円

■市全体の会計別決算の状況

平成 16 年度決算の内訳	歳入	歳出	歳入歳出差引額
決算総額	343 億 8,478 万円	323 億 7,551 万円	20 億 0,927 万円
一般会計	195 億 7,938 万円	180 億 0,709 万円	15 億 7,229 万円
特別会計	112 億 9,445 万円	109 億 7,040 万円	3 億 2,405 万円
国民健康保険特別会計(事業)	25 億 7,392 万円	22 億 8,462 万円	2 億 8,930 万円
国民健康保険特別会計(施設)	4 億 3,014 万円	4 億 1,861 万円	1,153 万円
老人保健医療特別会計	28 億 2,374 万円	28 億 6,878 万円	4,504 万円
介護保険特別会計	19 億 6,947 万円	19 億 3,289 万円	3,658 万円
公共下水道事業特別会計	19 億 5,463 万円	19 億 4,900 万円	563 万円
簡易水道事業特別会計	9 億 4,812 万円	9 億 4,763 万円	49 万円
農業集落排水事業特別会計	4 億 0,704 万円	3 億 9,977 万円	727 万円
温泉事業特別会計	1 億 2,565 万円	1 億 1,322 万円	1,243 万円
駐車場事業特別会計	4,969 万円	4,674 万円	295 万円
交通災害共済事業特別会計	1,036 万円	897 万円	139 万円
上財産区特別会計	134 万円	11 万円	123 万円
遠山財産区特別会計	35 万円	6 万円	29 万円
企業会計	35 億 1,095 万円	33 億 9,802 万円	1 億 1,293 万円
病院事業会計	収益的 13 億 8,848 万円 資本的 11 億 5,242 万円	13 億 3,927 万円 8 億 4,864 万円	4,921 万円 3 億 0,378 万円
水道事業会計	収益的 4 億 5,007 万円 資本的 3 億 2,611 万円	4 億 1,917 万円 5 億 9,106 万円	3,090 万円 2 億 6,495 万円
介護老人保健施設事業会計	収益的 1 億 8,757 万円 資本的 630 万円	1 億 8,541 万円 1,447 万円	216 万円 817 万円

16 年度の主な事業

<一般会計の主な事業>
総務費
・市民のまちづくり基金積立金（ 4 億 8,719 万円）
・財務会計システム等開発経費（ 8,682 万円）
・市長・市議会議員選挙費（ 5,478 万円）
・地籍調査費（ 2 億 3,884 万円）
・運輸対策費（武並駅、明知鉄道、バス対策）(9,481 万円）
民生費
・心身障害者福祉費（ 1 億 8,590 万円）
・福祉医療費（ 2 億 2,392 万円）
・回想法センター整備費（ 7,261 万円）
・やまびこ保育園増築（ 1,487 万円）
・次世代育成支援行動計画の策定（ 422 万円）
・保育所費（公立、私立運営助成）(4 億 6,129 万円）
・生活保護費（ 6,000 万円）
・児童手当給付費（ 9,263 万円）
・国民健康保険費（一般会計負担分）(2 億 8,999 万円）
・老人医療費（一般会計負担分）(3 億 326 万円）
・介護保険費（一般会計負担）(3 億 6,448 万円）
・老人ホーム費（ 6,053 万円）
衛生費
・保健予防費（予防接種等）(7,366 万円）
・地域医療対策費（ 1 億 7,271 万円）
・火葬場建設費（ 5 億 9,520 万円）
・じん芥処理施設費（エコセンター・あおぞらほか）(4 億 6,539 万円）
・簡易水道事業費（一般会計負担分）(2 億 7,251 万円）
農林水産業費
・中山間地等直接支払推進事業費（ 1 億 8,214 万円）
・CATV 整備事業費（山岡・串原）(6 億 3,750 万円）
・林道新設改良事業費（ 1 億 6,630 万円）...大沢線・カヤノ線ほか
商工費
・商工振興費（商工会等補助金）(1,446 万円）
・温泉開発事業費（運営・建設など）(9,060 万円）
土木費
・道路橋梁新設改良費（ 9 億 4,689 万円）...古瀬 1 号線、福祉道路、雀子ヶ根鏡山線、東雲バイパス、寺田石山線、山岡町道 4 号線、大平柿畑線、谷下線ほか
・都市計画街路整備事業（ 2 億 1,865 万円）...葛沢桑下線ほか
・土地区画整理事業（ 9,220 万円）
・下水道費（一般会計負担分）(4 億 9,050 万円）
・住宅建設費（鏡山、滝坂ほか）(7,427 万円）
消防費
・常備消防費（ 3 億 5,851 万円）
・非常備消防費（恵那・恵南消防団管理経費）(3,160 万円）
・消防施設費（車両、施設などの整備）(1 億 5,736 万円）
教育費
・小学校管理費（小学校の管理経費）(1 億 794 万円）
・中学校管理費（中学校の管理経費）(5,334 万円）
・幼稚園管理費（幼稚園の管理経費）(3,678 万円）
・学校建設費（北小・長島小）(7 億 44 万円）
・文化振興費（会館運営、文化財保護など）(1 億 3,089 万円）
...かえでホール運営、八王子神社修復、岩村町並み保存など
・まきがね公園管理経費（ 2,536 万円）
・学校給食費（ 3 億 595 万円）
・スケート場建設促進費（ 6,177 万円）
災害復旧費
・土木施設災害復旧費（ 2 億 6,356 万円）...串原村道川ヶ渡木根線他
<特別会計の主な事業>
簡易水道事業＝中野方建設事業費（ 6,700 万円）、横通阿妻建設事業費（ 1 億 216 万円）、大平建設事業費（ 889 万円）、上矢作建設事業費（ 1 億 204 万円）
農業集落排水事業＝東野地区建設事業（ 1 億 6,009 万円）
下水道事業＝公共奥戸処理区建設事業（ 2 億 4,011 万円）、特環竹折処理区建設事業（ 3 億 3,898 万円）、特環明智処理区建設事業（ 1 億 5,643 万円）、特環上矢作処理区建設事業（ 2 億 3,705 万円）
温泉事業＝ささゆり送湯管敷設など（ 7,650 万円）
<企業会計の主要事業>
水道事業＝藤・山中茂立地区ポンプ場、配水管など（ 2 億 712 万円）、東野白坂地区配水地・ポンプ場（ 1 億 5,883 万円）
病院事業＝恵那病院改修工事（ 6 億 5,237 万円）、恵那病院医療機器購入、X 線テレビほか（ 7,282 万円）

貯 金

■基金（市の貯金）の状況	
内訳	平成 16 年度末残
総計	94 億 9,539 万円
●積み立てる基金	83 億 4,920 万円
（一般会計に属する基金）	
財政調整基金	26 億 0,974 万円
市民のまちづくり基金	9 億 9,871 万円
地域福祉基金	9 億 0,973 万円
公共施設整備基金	8 億 7,426 万円
減債基金	2 億 9,324 万円
シアター恵那関連基金	1 億 0,771 万円
国際交流振興基金	1 億 0,001 万円
ふるさと創生基金	8,803 万円
新火葬場整備基金	7,562 万円
まちなみ保存整備基金	7,150 万円
町誌編纂基金	6,000 万円
情報通信施設基金	5,667 万円
医療福祉施設整備基金	4,916 万円
簡易水道経営安定化基金	4,254 万円
ふるさと土と水基金	3,373 万円
人工透析施設整備基金	3,244 万円
公営住宅建設基金	3,226 万円
清掃施設基金	1,450 万円
学校図書購入基金	1,200 万円
水道水源地保全かん養基金	1,110 万円
特定農山村地域振興基金	1,083 万円
岩村城再建基金	858 万円
学校建設基金	847 万円
福祉ボランティア基金	684 万円
り災救助基金	586 万円
不燃物処理施設整備基金	583 万円
消防施設整備基金	387 万円
農業機械基金	353 万円
観光施設建設基金	350 万円
新山村振興等農林漁業特別対策事業基金	230 万円
社会福祉施設整備基金	101 万円
（特別会計に属する基金）	
国民健康保険給付基金	6 億 6,181 万円
下水道基金	2 億 7,691 万円
介護保険給付基金	2 億 1,015 万円
農業集落排水基金	1 億 6,501 万円
駐車場施設整備基金	1 億 2,443 万円
簡易水道基金	1 億 1,983 万円
交通災害共済基金	6,896 万円
上財産区運営基金	2,204 万円
遠山財産区運営基金	1,143 万円
国民健康保険診療所運営基金	239 万円
（企業会計に属する基金）	
減債積立金（水道事業）	1 億 3,567 万円
減債積立金（介護老人保健施設事業）	1,400 万円
減債積立金（病院事業）	300 万円
●定額の資金を運用する基金	11 億 4,619 万円
土地開発基金	9 億 5,531 万円
奨学資金貸付基金	1 億 5,197 万円
家畜貸与基金	2,286 万円
高額療養費貸与基金	1,605 万円

借 金

■市債（市の借金）の状況	
内訳	平成 16 年度末残
総計	629 億 8,188 万円
（一般会計）	380 億 3,761 万円
土木債	78 億 7,178 万円
衛生債	57 億 5,580 万円
教育債	54 億 4,964 万円
過疎対策債	44 億 1,135 万円
臨時財政対策債	44 億 0,420 万円
農林水産業債	38 億 9,049 万円
辺地対策債	13 億 7,120 万円
住宅債	13 億 6,878 万円
民生債	10 億 9,330 万円
減税補てん債	10 億 0,895 万円
消防債	4 億 0,865 万円
臨時税収補てん債	3 億 6,468 万円
災害復旧事業債	2 億 7,334 万円
合併特例事業債	8,860 万円
総務債	8,377 万円
県貸付金	7,398 万円
商工債	7,256 万円
特定資金公共事業債	4,654 万円
（特別会計）	203 億 2,871 万円
公共下水道債	97 億 8,759 万円
簡易水道債	67 億 1,102 万円
農業集落排水事業債	26 億 3,045 万円
介護保険施設事業債	5 億 1,057 万円
国民健康保険（診療所債）	3 億 5,806 万円
駐車場整備事業債	3 億 3,102 万円
（企業会計）	46 億 1,556 万円
水道債	22 億 0,848 万円
病院事業債	15 億 5,360 万円
介護老人保健施設事業債	8 億 5,348 万円

市民 1 人当たりの

決算額

昨年度の約半年の決算を市民 1 人当たりによるとどのくらいの額になるのでしょうか。人口は平成 16 年度の最終月である平成 17 年 3 月 31 日現在の 57,374 人で計算しました。

歳出（一般会計）31 万 3,855 円

市税負担 4 万 0,359 円

市債残高 109 万 7,742 円

基金残高 16 万 5,500 円

市では財源措置のある有利な事業を選択して市債を発行しており、一般会計と特別会計を合わせた市債の元利償還金の約半分は地方交付税として国から交付されます。

市民 1 人当たりに使われた市のお金（一般会計歳出）31 万 3,855 円（ 諸支出金を含む）					
公債費 5 万 7,189 円 	民生費 4 万 2,996 円 	総務費 4 万 0,444 円 	土木費 3 万 8,941 円 	衛生費 3 万 5,943 円 	教育費 3 万 3,303 円 
農林水産業費 2 万 6,806 円 	消防費 9,542 円 	災害復旧費 4,963 円 	商工費 4,115 円 	議会費 1,418 円 	労働費 136 円 